

工事成績採点の審査項目別運用表

(監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	「評価対象項目」 ① 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 ② 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 ③ 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 ④ 現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。 ⑤ 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 ⑥ 建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証拠の購入が適切に行われ、配布が受け払い等により適切に把握されている。 ⑦ 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 ⑧ 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 ⑨ 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 ⑩ その他理由：	☐ 施工体制が良好である	☐ 施工体制が適切である	☐ 施工体制がやや不適切である ☐ 施工体制が不備であり、監督職員が文書により改善指示を行った。 ☐ 公共工事現場点検強化推進事業の点検結果に基づき、文書注意を行った	

工事成績採点の審査項目別運用表

(監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	「評価対象項目」 ① ☐ 契約書第18条に基づく設計図書の内容について、協議を行っている。 ② ☐ 設計図書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。 ③ ☐ 設計図書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 ④ ☐ 設計図書に、出来形・品質確保のための記載がある。 ⑤ ☐ 設計図書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。 ⑥ ☐ 設計図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 ⑦ ☐ 工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。 ⑧ ☐ 設計図書の記載内容と現場施工方法が、一致している。 ⑨ ☐ 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。 ⑩ ☐ 現場内での整理整頓が、日常的に行われている。 ⑪ ☐ 使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。 ⑫ ☐ 社内検査が計画的に行われている。<					

